

令和3年度
米子市クリーンセンター運営状況

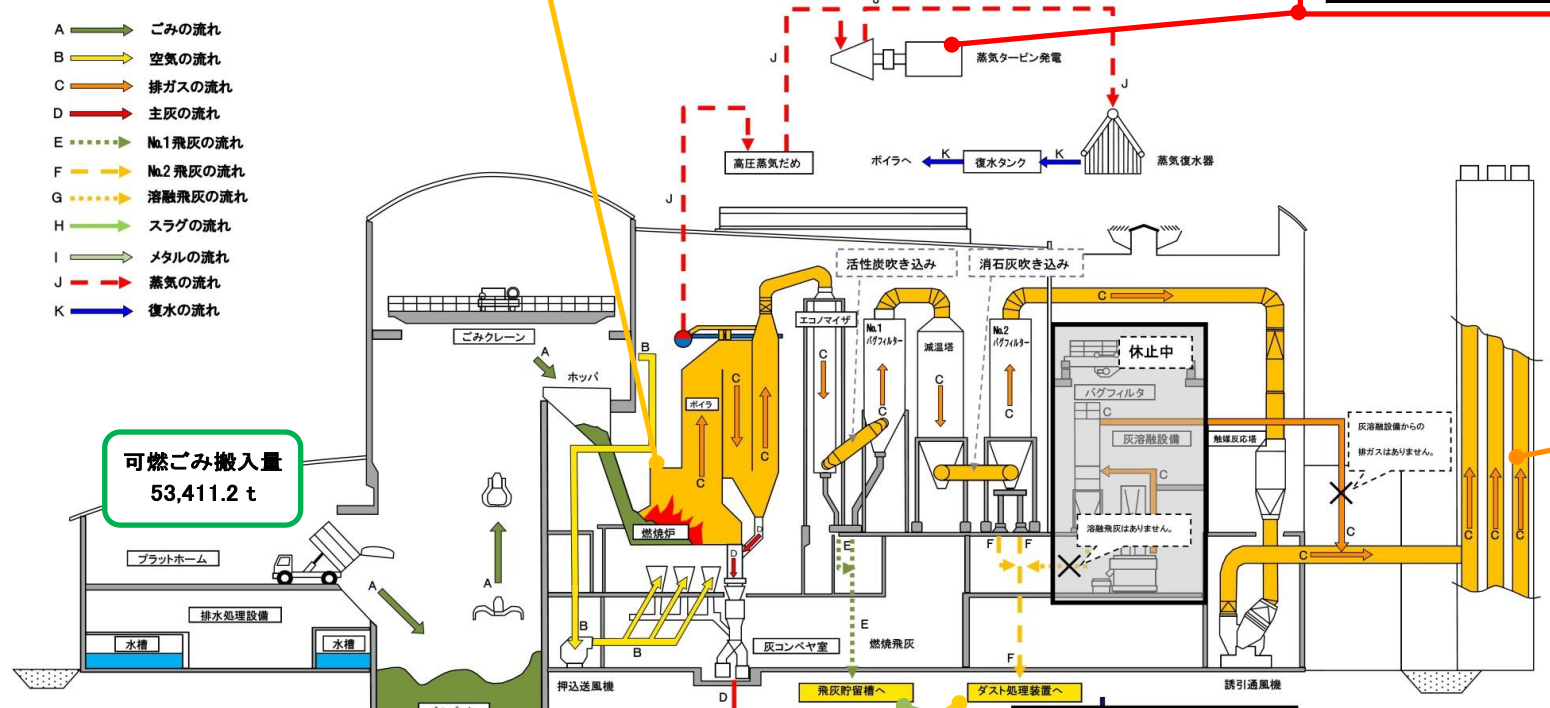
	1号炉	2号炉	3号炉	施設全体
年間運転日数[日]	181	243	252	357
焼却量[t]	14,435.44	19,347.93	19,565.22	53,348.59
日当り[t/日]	79.8	79.6	77.6	149.4

※5 焼却炉稼働率
74%

高圧主幹電力量[kWh] (センター内消費電力量)	9,705,670
発電電力量[kWh]	21,623,230
買電電力量[kWh]	185,240
売電電力量[kWh]	12,202,136

	基準値	測定値
1号炉		
ばいじん[g/m ³ N]	0.08	0.002
硫黄酸化物[ppm]	2,988.7	4.4
窒素酸化物[ppm]	250	57.9
塩化水素[ppm]	430	9.6
全水銀濃度 [μg/Nm ³]	50	(0.53)
ダイオキシン類 [ng-TEQ/m ³ N]	1	0.00021
2号炉		
ばいじん[g/m ³ N]	0.08	0.001
硫黄酸化物[ppm]	3,014.6	5.9
窒素酸化物[ppm]	250	50.0
塩化水素[ppm]	430	9.8
全水銀濃度 [μg/Nm ³]	50	(1.06)
ダイオキシン類 [ng-TEQ/m ³ N]	1	0.0000012
3号炉		
ばいじん[g/m ³ N]	0.08	0.002
硫黄酸化物[ppm]	2,996.8	5.1
窒素酸化物[ppm]	250	45.8
塩化水素[ppm]	430	10.0
全水銀濃度 [μg/Nm ³]	50	(0.67)
ダイオキシン類 [ng-TEQ/m ³ N]	1	0.0000017

- A → ごみの流れ
- B → 空気の流れ
- C → 排ガスの流れ
- D → 主灰の流れ
- E → No.1 飛灰の流れ
- F → No.2 飛灰の流れ
- G → 熔融飛灰の流れ
- H → スラッグの流れ
- I → メタルの流れ
- J → 蒸気の流れ
- K → 復水の流れ



可燃ごみ搬入量
53,411.2 t

見かけ比重	0.175 t/m ³
水分	47.05%
灰分	4.35%
可燃分	48.60%
ごみの三成分	
布類	3.77%
紙類	43.37%
木・竹・わら類	5.16%
プラスチック類	17.08%
厨芥類	27.80%
不燃物	2.82%
その他	0.00%
ごみの組成(乾ベース)	

焼却不燃物	0.00 t
ダスト処理物	514.49 t

	基準値	測定値
ダスト処理物 [ng-TEQ/g]	3	0.00012

主灰	4,119.73 t
飛灰	936.06 t

	基準値	測定値
主灰 [ng-TEQ/g]	3	0.00000057
飛灰 [ng-TEQ/g]	3	0.17

	基準値	測定値
アンモニア[ppm]	5	<0.05
トリメチルアミン[ppm]	0.07	<0.0004
メチルメルカプタン[ppm]	0.01	<0.0002
硫化水素[ppm]	0.2	<0.0003
硫化メチル[ppm]	0.2	<0.0001
二硫化メチル[ppm]	0.009	<0.0002

※1 年間運転日数は焼却を行なった日数です。
 ※2 測定値は年間平均値です。
 ※3 値の前に<の記号があるものは、検出下限以下を示します。
 ※4 ()で囲まれた値は、検出下限以上定量下限未満を示します。
 ※5 焼却炉稼働率は、「廃棄物処理施設整備費国家補助金交付要綱の取り扱いについて(平成10年4月1日)」を基に本施設の焼却処理能力を72,500t/年として算定しています。